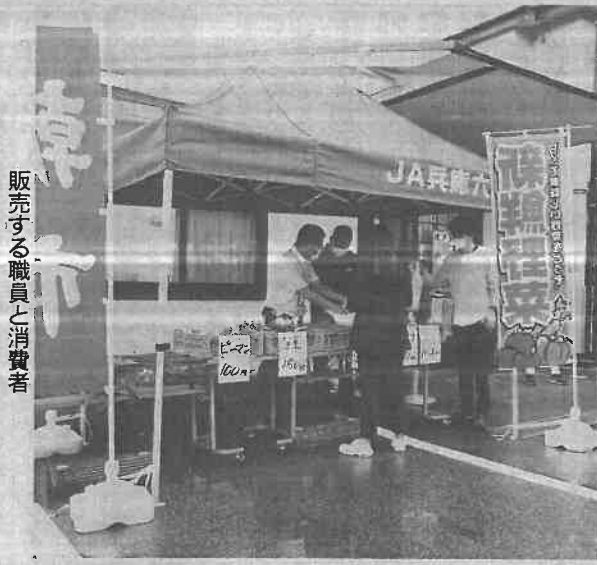


高齢者施設拠点に地域づくり

野菜直売会が好評

J A兵庫六甲のグループ法人・社会福祉法人シェイエイ兵庫六甲福祉会は、社会福祉と農業を軸に、高齢者施設を拠点にした地域づくりを進めている。運営するオアシス猪名川小規模多機能型居宅介護事業所では2カ月に1回、猪名川町産野菜の直売会を開催。地域交流の場としている。

同法人は、高齢化が進む地域では、さまざまな世代との交流機会をつくり、理解を深め、生かした施設職員による農産物の対面販売を包括的にケアするまち



販売する職員と消費者

J A兵庫六甲グループ法人 共生社会実現めざす

8月に開かれた直売会では、J A猪名川営農支援センターから持ち込まれた同町産のナスやオクラ、エダマメなどを販売。小雨の降る中、施設に併設するJ A猪名川支店の利用者や近隣の住民らが購入した。ナスやエダマメを手にした男性は「農協の直売と思い立ち寄った。高齢者施設での野菜販売は農協らしさがあって面白いですね」と話していた。

法人の喜多豊常務理事は「福祉施設の必要性をさまざまな活動を通じて伝え、世代や障害の有無にかかわらず地域一体となった共生社会の実現に向けて積極的に取り組んでいく」と語った。

次回開催は10月中旬を予定している。

(兵庫六甲)